



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 ポバール興業株式会社
 コード番号 4247 URL <https://www.poval.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
 TEL 052-419-1827

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	899	4.9	109	19.4	119	17.7	92	10.7
2020年3月期第1四半期	945	8.7	136	43.2	145	41.3	103	78.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 92百万円 (14.1%) 2020年3月期第1四半期 108百万円 (150.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	70.01	
2020年3月期第1四半期	78.43	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	6,039	4,957	81.8	3,751.66
2020年3月期	6,137	4,903	79.7	3,711.13

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 4,942百万円 2020年3月期 4,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		25.00		30.00	55.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の拡大により、現時点において当社グループへの影響を合理的に算定することが困難であることから、業績予想は未定とさせていただきます。業績予想につきましては、今後開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	1,317,400 株	2020年3月期	1,317,400 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	66 株	2020年3月期	66 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	1,317,334 株	2020年3月期1Q	1,317,346 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による自動車業界での稼働調整をはじめとした世界的な景気後退の影響により、製品の売上高に影響が生じております。これらの環境下においては、新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大の状況や収束の時期についての見通しがたらず、経営成績等に与える影響を予測することが困難となっております。新型コロナウイルス感染症の収束時期を予測することは困難であり、当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に重要な影響を与える可能性があります。現時点において影響額を合理的に算定することは困難ですが、グループ全体の効率化、省力化の構築に努めてまいります。

このような環境の中、当社グループは「私たちは、常に新しいサムシングを求め、現場視点でものづくりを発想し、チャレンジし続けることで進化していきます」を経営理念に掲げ、コア技術である「素材選定」「接着加工」「樹脂加工」「機械設計」をより一層駆使して、顧客の様々な問題を解決するソリューションビジネスをグローバルに展開していく方針であります。

当第1四半期連結累計期間においては、総合接着・樹脂加工において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による自動車業界での稼働調整をはじめとした世界的な景気後退の影響により受注が減少しました。また、特殊設計機械事業においても、製造業での設備投資の先送りや投資を控える動きが強まるなど厳しい環境が続いております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は899百万円（前年同期比4.9%減）、営業利益は109百万円（前年同期比19.4%減）、経常利益は119百万円（前年同期比17.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は92百万円（前年同期比10.7%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

総合接着・樹脂加工

総合接着・樹脂加工につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による自動車業界での稼働調整をはじめとした世界的な景気後退の影響により受注が減少しました。以上の結果、売上高は687百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

特殊設計機械

特殊設計機械につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により製造業において設備投資の先送りや投資を控える動きが強まるなど厳しい環境が続いております。以上の結果、売上高は211百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて97百万円減少し、6,039百万円となりました。このうち、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べて199百万円減少し、3,010百万円となりました。これは主に、現金及び預金が31百万円、受取手形及び売掛金が108百万円、仕掛品が68百万円減少したことによるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べて101百万円増加し、3,028百万円となりました。これは主に、投資有価証券が148百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて151百万円減少し、1,082百万円となりました。このうち、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べて159百万円減少し、707百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が24百万円、未払法人税等が83百万円減少したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べて8百万円増加し、374百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて53百万円増加し、4,957百万円となりました。これは主に、利益剰余金が52百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による世界経済への長期的な影響が懸念され、当社においても影響を受ける見込みです。このような不透明な環境下において、現時点では、2021年3月期の業績予想を合理的に行うことは困難であるため、連結業績予想は未定とさせていただきます。なお、今後、開示が可能となった時点で速やかに業績予想の開示を行うことを予定しています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,363,633	1,331,737
受取手形及び売掛金	835,083	726,881
商品及び製品	73,450	81,487
仕掛品	604,072	535,661
原材料及び貯蔵品	305,917	303,936
その他	28,558	31,921
貸倒引当金	△1,027	△995
流動資産合計	3,209,688	3,010,630
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,649,249	1,633,785
減価償却累計額	△1,084,122	△1,086,852
建物及び構築物 (純額)	565,126	546,933
機械装置及び運搬具	1,350,279	1,336,888
減価償却累計額	△1,175,716	△1,170,803
機械装置及び運搬具 (純額)	174,563	166,084
土地	1,428,982	1,422,785
建設仮勘定	4,836	4,676
その他	224,440	224,212
減価償却累計額	△192,331	△193,392
その他 (純額)	32,109	30,820
有形固定資産合計	2,205,618	2,171,299
無形固定資産		
のれん	34,550	30,708
その他	6,279	6,036
無形固定資産合計	40,830	36,745
投資その他の資産		
投資有価証券	532,876	681,578
その他	150,625	141,418
貸倒引当金	△2,186	△2,186
投資その他の資産合計	681,316	820,810
固定資産合計	2,927,764	3,028,855
資産合計	6,137,452	6,039,486

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	364,386	340,294
短期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	108,653	25,332
賞与引当金	78,036	112,407
その他	296,257	209,331
流動負債合計	867,333	707,366
固定負債		
役員退職慰労引当金	221,180	224,322
退職給付に係る負債	138,018	143,694
その他	7,072	6,971
固定負債合計	366,271	374,988
負債合計	1,233,604	1,082,354
純資産の部		
株主資本		
資本金	179,605	179,605
資本剰余金	275,336	275,336
利益剰余金	4,318,689	4,371,396
自己株式	△90	△90
株主資本合計	4,773,540	4,826,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,973	112,078
為替換算調整勘定	42,280	3,862
その他の包括利益累計額合計	115,253	115,940
非支配株主持分	15,053	14,943
純資産合計	4,903,848	4,957,131
負債純資産合計	6,137,452	6,039,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	945,526	899,173
売上原価	563,857	560,691
売上総利益	381,669	338,482
販売費及び一般管理費	245,385	228,696
営業利益	136,283	109,786
営業外収益		
受取利息	65	41
受取配当金	4,094	4,285
為替差益	3,620	4,310
その他	1,214	1,208
営業外収益合計	8,994	9,846
営業外費用		
支払利息	21	19
売上割引	41	36
その他	16	20
営業外費用合計	79	76
経常利益	145,198	119,555
特別利益		
固定資産売却益	—	391
保険解約返戻金	23,474	—
特別利益合計	23,474	391
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	168,672	119,947
法人税等	65,213	27,460
四半期純利益	103,459	92,486
非支配株主に帰属する四半期純利益	143	259
親会社株主に帰属する四半期純利益	103,315	92,227

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	103,459	92,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,818	39,104
為替換算調整勘定	△1,232	△38,788
その他の包括利益合計	4,586	316
四半期包括利益	108,045	92,803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	107,618	92,913
非支配株主に係る四半期包括利益	427	△110

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	総合接着・ 樹脂加工	特殊設計 機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	729,151	216,375	945,526	—	945,526
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70	—	70	△70	—
計	729,221	216,375	945,596	△70	945,526
セグメント利益	104,873	51,090	155,964	△19,680	136,283

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	155,964
セグメント間取引消去	736
全社費用(注)	△20,417
四半期連結損益計算書の営業利益	136,283

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	総合接着・ 樹脂加工	特殊設計 機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	687,770	211,403	899,173	—	899,173
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	687,770	211,403	899,173	—	899,173
セグメント利益	89,717	36,602	126,320	△16,534	109,786

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	126,320
セグメント間取引消去	1,930
全社費用(注)	△18,465
四半期連結損益計算書の営業利益	109,786

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。